



▲詳細HP



国立市公民館主催・文学講座

# くにたちブッククラブ



## 自分と「似ているもの」/「似ていないもの」

いつの時代でも人と人の中には、「言葉」を尽くしても「伝わらない思い」が立ちはだかります。「文学」にはそのような一筋縄ではいかない人との関係や、それによって引き起こされる複雑な感情が描き出されます。登場人物の中に自分と「似ている」ところと「似ていない」ところを見つけることもまた「文学」を読む醍醐味です。読書は基本的に孤独な営みですが、それぞれが作品と対話した結果を持ち寄ることで、また違った楽しみが生まれます。(講師の山岸さんからの言葉) 今年はこの作品を読んでいきたいと思ひます。ぜひご参加ください。

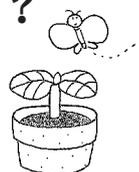
公民館	とき	ところ	申し込み先	1 / 8 (木)	※12月 (木)	※11月 (木)	10 / 9 (木)	9 / 11 (木)	7 / 10 (木)	6 / 12 (木)	5 / 8 (木)	月日	作品	講師
042(572)5141	夜7時半〜9時半	公民館 講座室 定員 30名	4月10日(木)朝9時 電話またはホームページより	三島由紀夫『金閣寺』 (新潮文庫)	中島京子『夢見る帝国図書館』 (文春文庫)	小山田浩子『工場』 (新潮文庫)	村田沙耶香『コンビニ人間』 (文春文庫)	織田作之助『夫婦善哉』(決定版) (新潮文庫)	有吉佐和子『青い壺』 (文春文庫)	乗代雄介『旅する練習』 (講談社文庫)	森鷗外『舞姫』 (新潮文庫) ※文庫の書名は『阿部一族・舞姫』			
	※参加多数の場合、市内在住・在学・在勤の方を優先することがあります。			大木 志門 (東海大学・日本近代文学)	小平 麻衣子 <small>おたいら</small> (慶應義塾大学・日本近代文学)	深津 謙一郎 (共立女子大学・日本近代文学)	榎本 正樹 (文芸評論家・現代日本文学)	尾崎 名津子 (立教大学・日本近現代文学)	佐藤 泉 (青山学院大学・日本近代文学)	大野 亮司 (亜細亜大学・日本近代文学)	山岸 郁子 (日本大学・日本近代文学)			



▲申込フォーム

※11月・12月は、市民文化祭の日程が決定次第お知らせします。

### くにたちブッククラブに参加してみませんか？



国立市公民館では、毎年様々な日本文学作品について共同で読む「くにたちブッククラブ」という講座を実施しています。講座では毎回、取り上げた作品の感想を参加者で共有し、講師に作品の解説をしていただきます。課題図書は、毎年参加者と講師、職員が話し合いながら決めていきます。

気になる作品の回だけ参加するのモアリ！年間通して参加すれば、文学についてより深く学べることも間違いなし！まずはお気軽にお問い合わせください。

#### ○各回の流れ

前半1時間：参加者の感想の共有。

1人あたり2〜3分程度で簡単に感想を発表

後半1時間：講師から作品についてのお話

※前半と後半は入れ替わることがあります。

講座終了後には、参加者1名にその回の感想文を書いていただきます。感想文は図書室月報に掲載されます。

#### ○年間スケジュール

5月〜1月 「くにたちブッククラブ」各回実施

12月中旬〜1月中旬

来年度取り上げたい作品のアンケート受付

1月中旬頃 参加者と職員による今年度の振り返り、来年度の作品についての話し合い

2月中旬頃 来年度の作品についてブッククラブアドバイザーの講師を交えた話し合い

#### ○文集を作っています！

その年に取り上げた課題図書についての感想文を掲載する文集を作成しています。一年の締めくくりに文集づくりに参加して、より一層学びを深めましょう。(文集作成への参加は任意です。)

#### 《文集づくりのスケジュール》

12月中旬〜2月上旬 作品の感想文の執筆期間

2月下旬頃 参加者と職員で文集の読み合わせ、校正等

3月下旬〜4月上旬頃 文集完成

文集完成

・この掲示板は、市が主催する講座のため許可期限の押印はしていません。  
・掲示期間は開催日(2025年6月30日)です。